

# グローリー株式会社 会社説明資料



【証券コード】

6457

【上場取引所】

東京証券取引所 市場第1部

2020年1月16日

代表取締役社長 三和 元純

# 目次

---

GLORY

1. 会社概要
2. 国内事業戦略
3. 海外事業戦略
4. 新事業戦略
5. 株主還元

# 会社概要

GLORY

## 事業内容

通貨処理機、情報処理機、  
自動販売機、カードシステム、  
サービス機器などの  
開発・製造・販売・メンテナンス

## 創業

1918年（大正7年）3月

## 資本金

128億 92百万円

## 本社所在地

兵庫県姫路市

## 従業員数

(2019年3月末)

9,217名（単体：3,447名）

## 連結業績

売上高 2,357億円 営業利益 205億円 (2018年度実績)

売上高 2,300億円 営業利益 170億円 (2019年度予想)

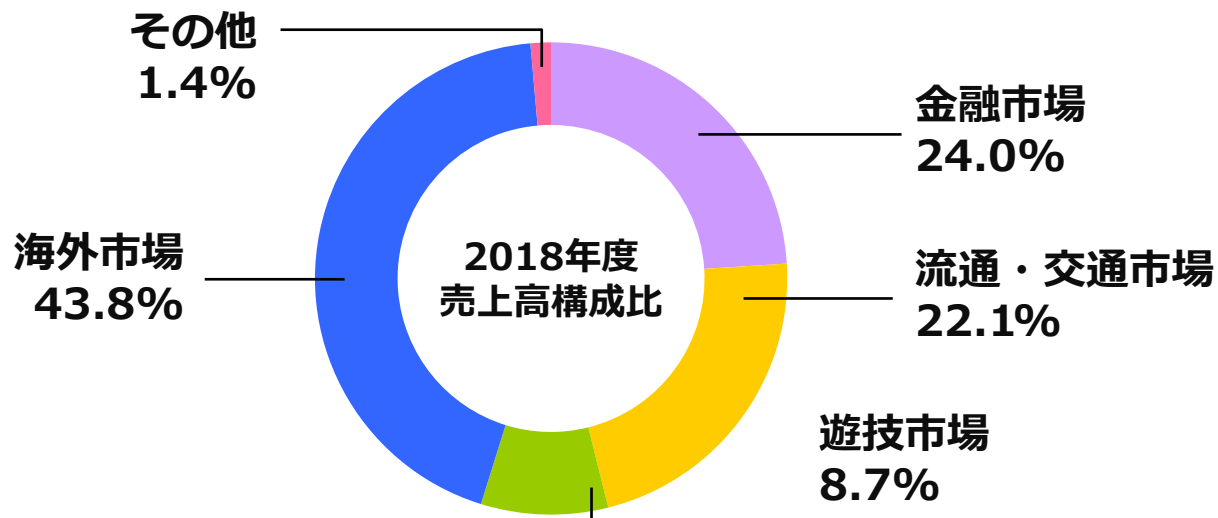





国産第1号の  
硬貨計数機



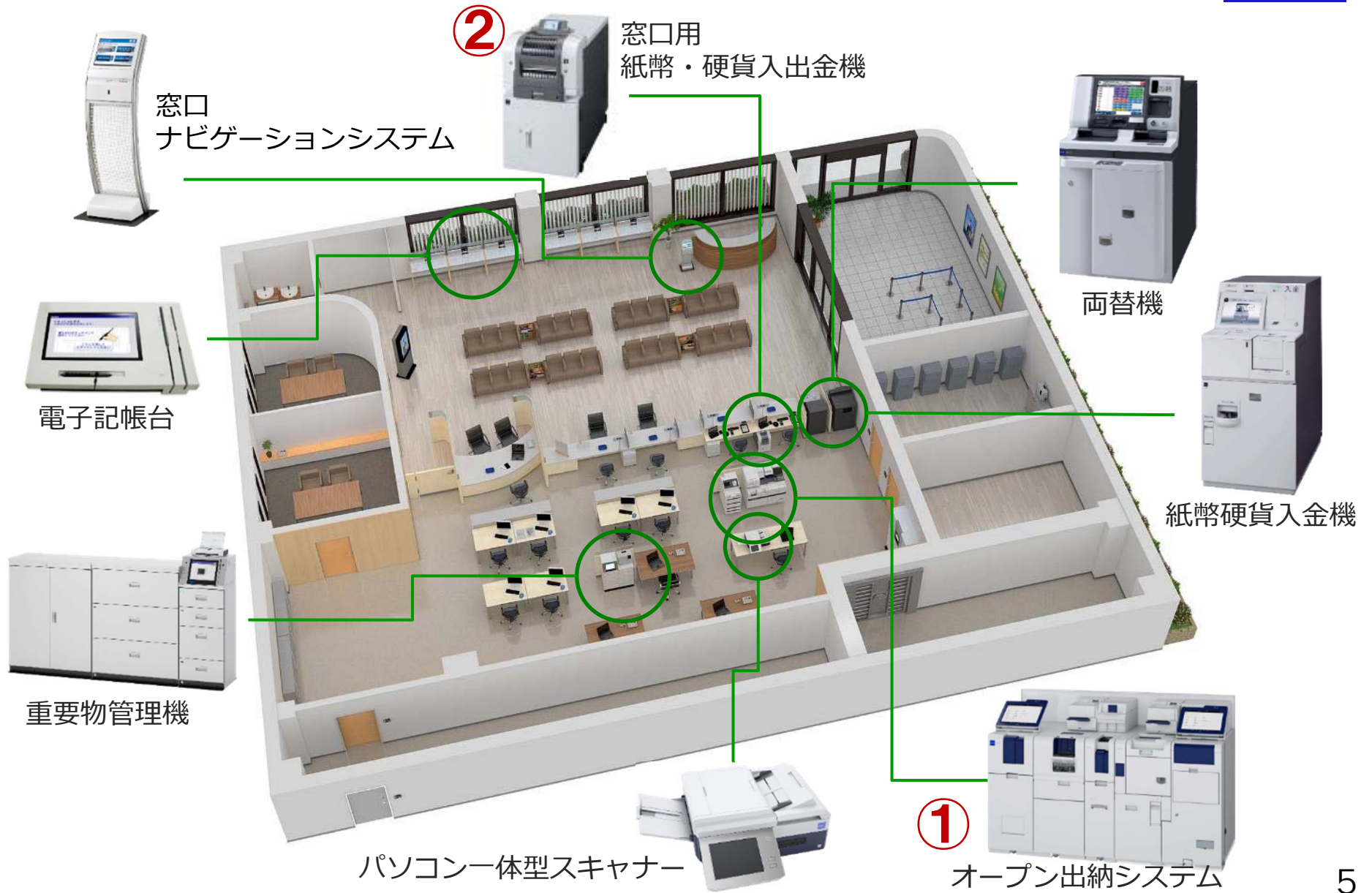
代表取締役社長  
三和 元純

# グローリーの事業領域



金融	流通・交通	遊技	海外	顔認証システム/ ロボットSI
 <p>主な販売先： 金融機関 OEM先</p>	 <p>主な販売先： スーパーマーケット、百貨店 警備輸送会社 鉄道会社、病院 たばこメーカー、自治体</p>	 <p>主な販売先： 遊技場 (パチンコホール等)</p>	 <p>主な販売先： 海外の金融機関 警備輸送会社 小売店、カジノ OEM先</p>	 <p>主な販売先： マンション、ホテル、 化粧品製造メーカー</p>

# 金融市場 金融機関向け主力製品





# 海外市場 流通店舗向け主力製品



効率化や省人化を実現するソリューション提案を強化  
流通事業を更に加速

④



レジつり銭機

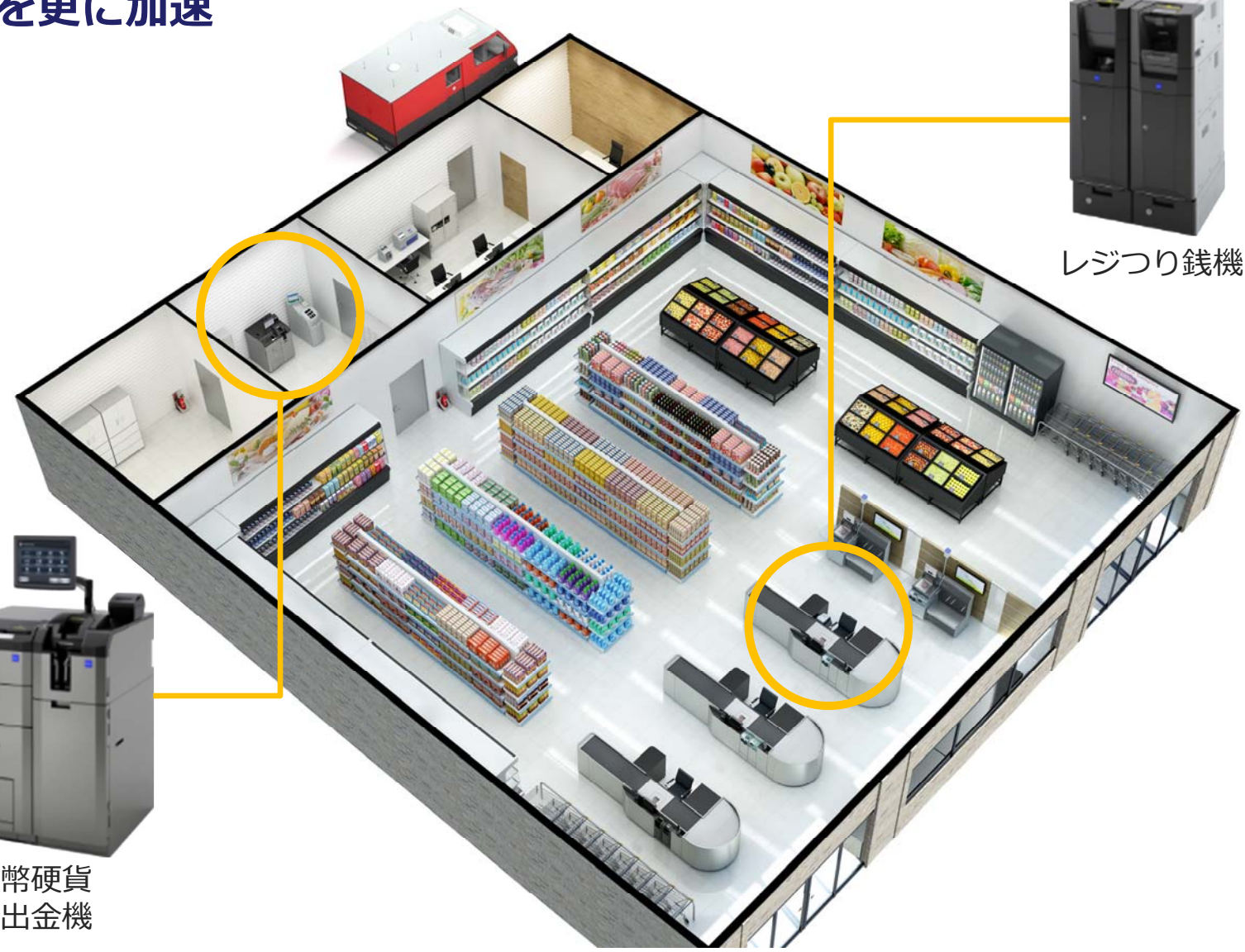
③



紙幣  
入出金機



紙幣硬貨  
入出金機



# 市場ポジション

青色:グローリー

GLORY

銀行

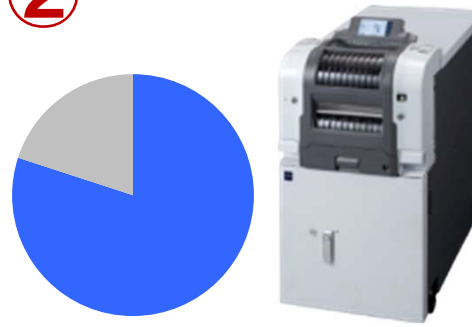
スーパー等

①



オープン出納システム

②



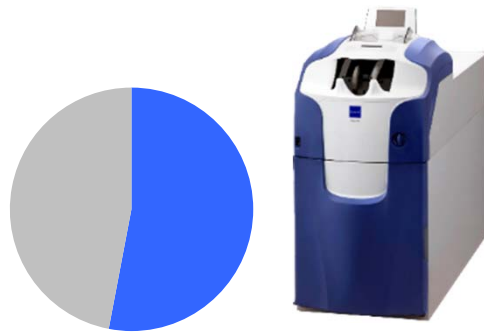
窓口用紙幣硬貨入出金機



レジつり銭機

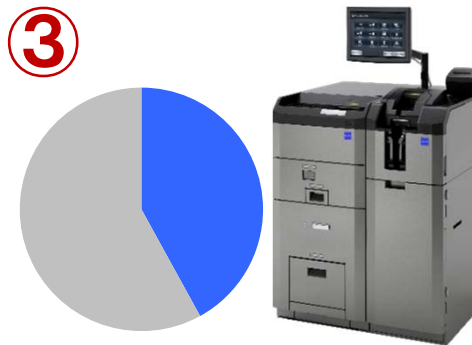
海外(銀行)

海外(スーパー等)



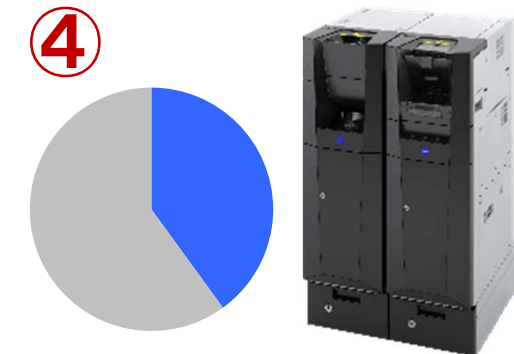
窓口用紙幣入出金機

③



紙幣硬貨入出金機  
(バックヤード)

④



紙幣硬貨入出金機  
(フロント)

※2019年3月末時点 (当社調べ)

# 3つの強み

## 1 研究開発力

業界初の製品・サービスを開発



【認識・識別技術】 通貨の真偽や正損を見分ける

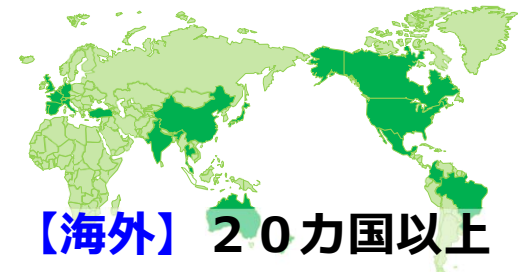
【メカトロ技術】 通貨をすばやく正確に数える・仕分ける・束ねる

## 2 直接販売・直接メンテナンスのネットワーク

お客様ニーズに応えるご提案と  
迅速なサービスを実現



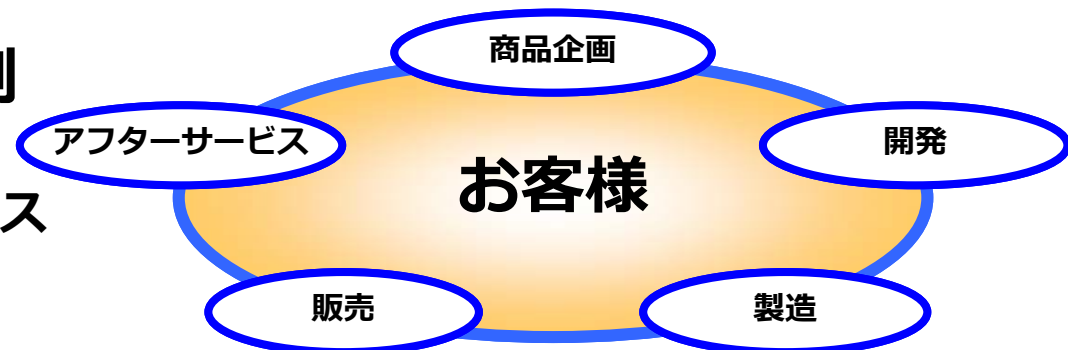
【国内】 110ヶ所以上



【海外】 20カ国以上

## 3 グループ一貫体制

商品企画からアフターサービス  
までグループ内で完結







# 2020中期経営計画

## -基本方針/業績目標-

GLORY

方針1

### 既存事業

#### 持続可能な事業運営の 基盤づくり

- ・既存事業の深化
- ・事業領域の拡大

方針2

### 新事業

#### 社会課題解決に向けた 協働の取り組み強化

- ・新事業ドメインの推進
- ・新たなコア技術の獲得
- ・新事業に対する積極的な  
経営リソースの配分

方針3

### 経営基盤

#### 成果に直結する生産性の 向上と企業体質の強靱化

- ・働き方改革、業務改革による  
生産性の向上
- ・オープンイノベーションを  
実現するための組織風土改革

### 業績・経営目標

● 売上高	2,600億円
● 営業利益	250億円
● 営業利益率	9.6%
● ROE	8.0%
● 戦略的投資枠（3事業年度）	600億円

A man in a blue suit is standing at a desk, talking to another man whose back is to the camera. On the desk is a Fujitsu computer monitor displaying a Japanese interface, a keyboard, and a printer. The background shows a window with white blinds.

# 国内事業戦略

# 次世代店舗スタイルの実現



**提案するソリューション**

- 金融機関の収益拡大 : 後方事務の削減で来客対応に注力/少人数店舗運営
- 来店客の満足度向上 : セルフオペレーションによる待ち時間軽減



“次世代店舗”イメージ



# 既存事業の深化



提案する  
ソリューション

- 小売店等の収益拡大 : 煩雑な精算業務の効率化と人手不足の解消
- 来店客の満足度向上 : 多様な決済手段の提供とレジ待ち時間の軽減



タッチパネル式

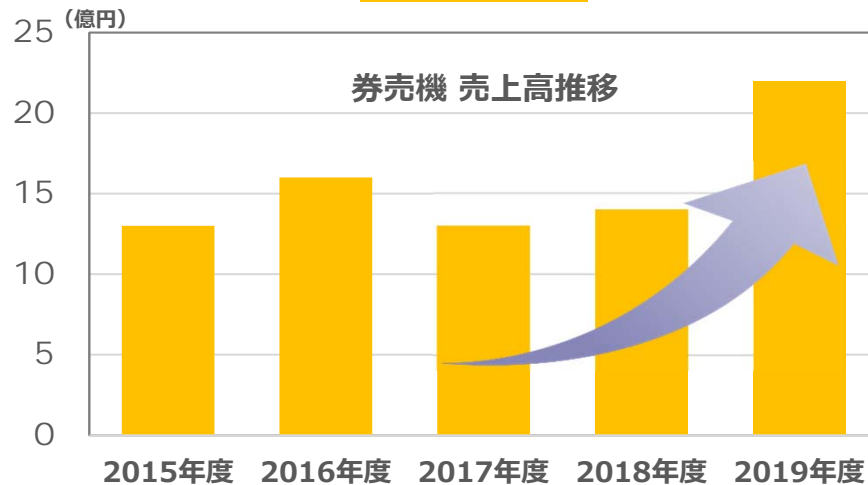
券売機



ボタン式



自動精算機



# 事業領域の拡大



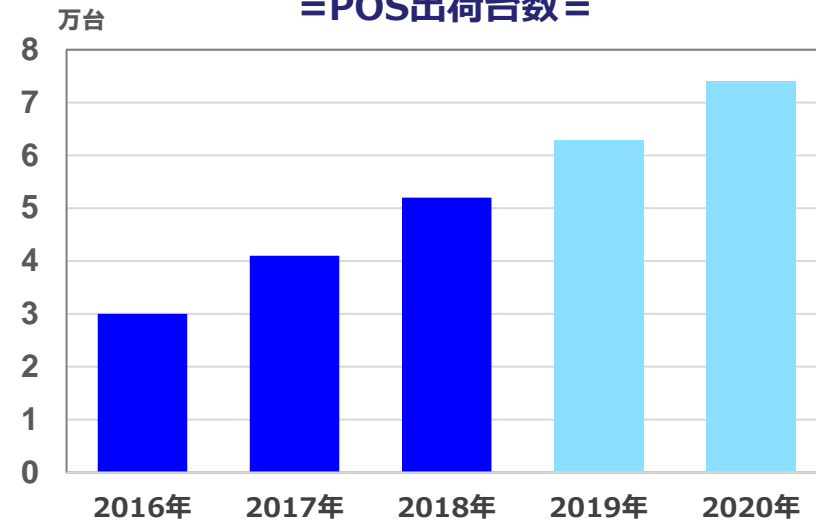
提案する  
ソリューション

- 小売店等の収益拡大 : 煩雑な精算業務の効率化と人手不足の解消
- 来店客の満足度向上 : 多様な決済手段の提供とレジ待ち時間の軽減

## スマレジ



◆タブレットPOS市場の拡大◆  
=POS出荷台数=





# 海外事業戦略



# ローコストオペレーションへの対応



**提案するソリューション**

- 金融機関の収益拡大 少人数での店舗運営および現金管理の厳正化
- 来店客の満足度向上 銀行手続きの効率化による待ち時間の軽減



## TellerInfinity™

顧客自らが操作するシステム製品によるソリューション提案を推進



### 【主な機能】

- ・硬貨、紙幣の入出金
- ・小切手の入出金
- ・自行、他行への送金
- ・公共料金の支払

**窓口用紙幣入出金機**  
窓口業務を効率化するシステム製品によるソリューション提案を推進

16



セルフ複合機として  
需要が拡大



セルフ機、セルフ複合機として  
需要が拡大





# リテール市場の近況



**欧米  
リテールの動向** ・現金管理コストの見直し / 人件費の高騰 / 決済の多様化

**提案する  
ソリューション**

- 小売店等の収益拡大 : 少人数での店舗運営および現金管理の厳正化
- 来店客の満足度向上 : レジ待ち時間の軽減



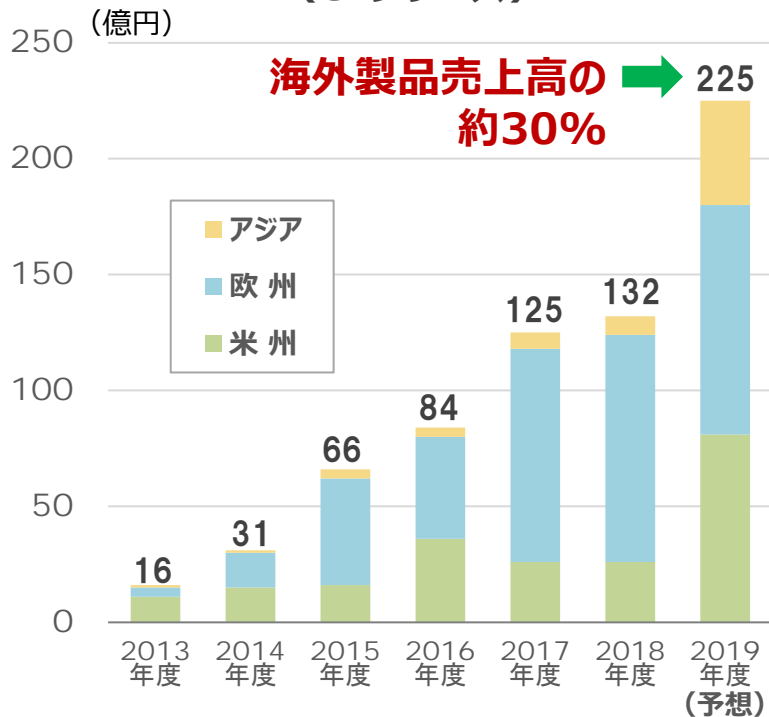
# リテールマーケットにおける業務効率化

## 提案するソリューション

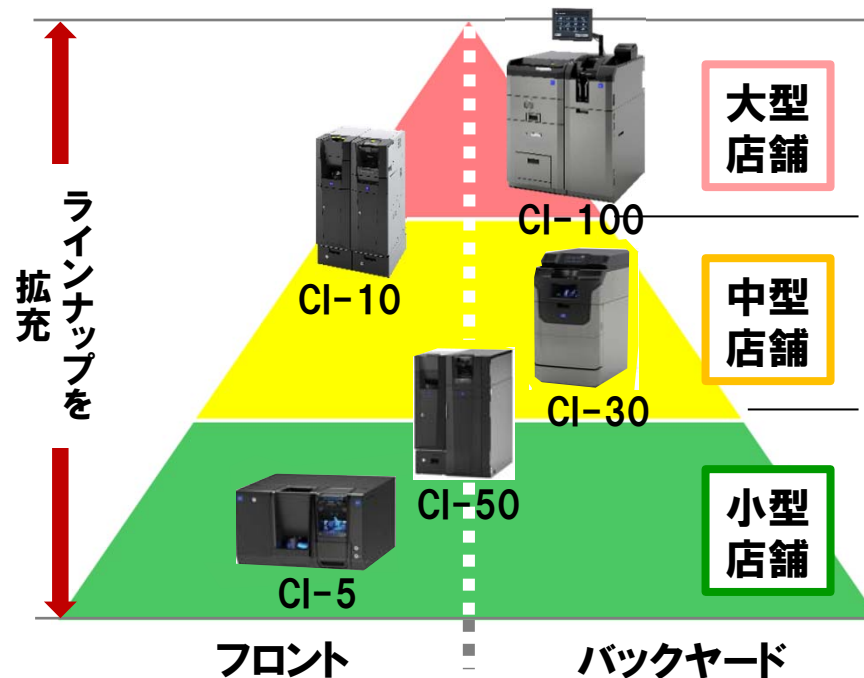
- 小売店等の収益拡大：現金管理の厳正化および少人数での店舗運営
- 来店客の満足度向上：レジ待ち時間の軽減

## 大型店舗から個人店舗まで 様々な店舗形態に対応したCASHINFINITYシリーズを投入

### リテール市場向け製品の売上高推移 (CIシリーズ)











### リテール市場のターゲット層



# グローバル硬貨対応



**約30ヶ国から60ヶ国以上へ**  
**～バックオフィス機のグローバル対応～**

国名	 日本	 オーストラリア	 スイス	 メキシコ
硬貨デザイン				
大きさ (最小～最大)	20.0mm ～ 26.5mm	20.5mm ～ 31.5mm	17.0mm ～ 31.5mm	15.5mm ～ 39.0mm

# 世界の小売企業トップ20



米国：10社 欧州：7社 アジア：3社

	リテラー	売上高 (US \$ M)	店舗数
	Walmart	500,343	11,300
	Costco Wholesale Corporation	129,025	768
	The Kroger Co.	118,982	2,764
	Amazon.com, Inc	118,573	約10
★第5位	Schwarz Group	111,766	約10,000
	The Home Depot, Inc.	100,904	2,287
	Walgreens Boots Alliance, Inc.	99,115	約18,500
★第8位	Aldi Einkauf GmbH & Co. oHG	98,287	約10,000
	CVS Health Corporation	79,398	約9,600
	Tesco PLC	73,961	約6,800

	リテラー	売上高 (US \$ M)	店舗数
	Ahold Delhaize	72,312	6,769
	Target Corporation	71,879	1,844
	Aeon Co., Ltd	70,072	21,742
	Lowe's Companies, Inc.	68,619	1,723
	Albertsons Companies, Inc.	59,925	2,313
	Auchan Holding SA	58,614	約4,000
	Edeka Group	57,484	約3,700
	Seven & I Holdings Co., Ltd	51,889	67,600
	REWE Combine	49,713	15,313
	JD.com, Inc.	49,088	0

★第16位

出展：デロイトトーマツ 世界の小売業ランキング2019





# 新事業戦略

# 新事業（個体認証）



手ブラ決済実証実験  
（フュートレック社との共同プロジェクト）



タブレット端末に向かってキーワードの「**BioPayで決済**」と発話するだけで手ぶらでの決済が完了。

# 医療分野への事業展開



兵庫県立大学工学研究科 先端医工学研究センター(AMEC)内に「グローリー医工学共同研究講座」を開設。

グローリーの認識・識別技術を融合し、高齢化社会に伴うさまざまな疾病の早期発見と診断や治療などの支援に役立つ技術の確立を目指す。



順天堂大学および数社で共同研究を実施。グローリーの感情認識技術と日本IBMのAIなどを活用し、顔の表情や話す言葉などから、パーキンソン病や認知症などの早期発見や進行度合を診断できるシステムの構築を目指す。



保険薬局向け処方箋入力支援システムで協業。イーエムシステムズが提供する調剤報酬を請求し、患者情報を管理するシステムに、グローリーのOCR(光学式文字認識)技術を搭載。  
2019年10月より販売



顔認証技術を利用した「離院事故予防システム」の販売。  
患者さまが病院外へ出ようとされた際、設置した顔認証カメラが検知し、発報。離院の発生を顔認証カメラで撮影した画像とともに、病院スタッフのパソコンや携帯端末へメールで通知。



# 医療分野への事業展開



自動支払機と料金後払いシステムの導入で病院の精算をスムーズに

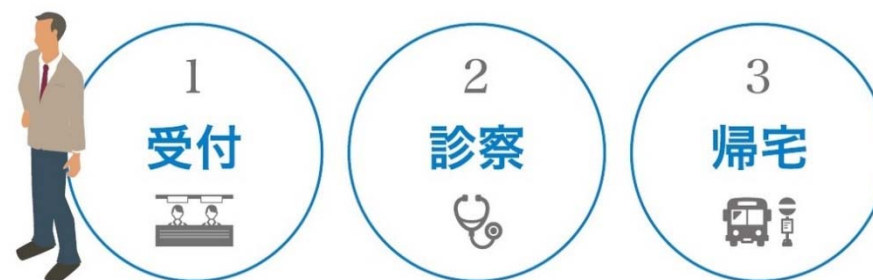


## 「診療費支払機」のラインナップ

現金、クレジットカード、デビットカード、電子マネーでの支払いが可能。



## 医療業界向け料金後払いシステム 「待たずにラク〜だ」

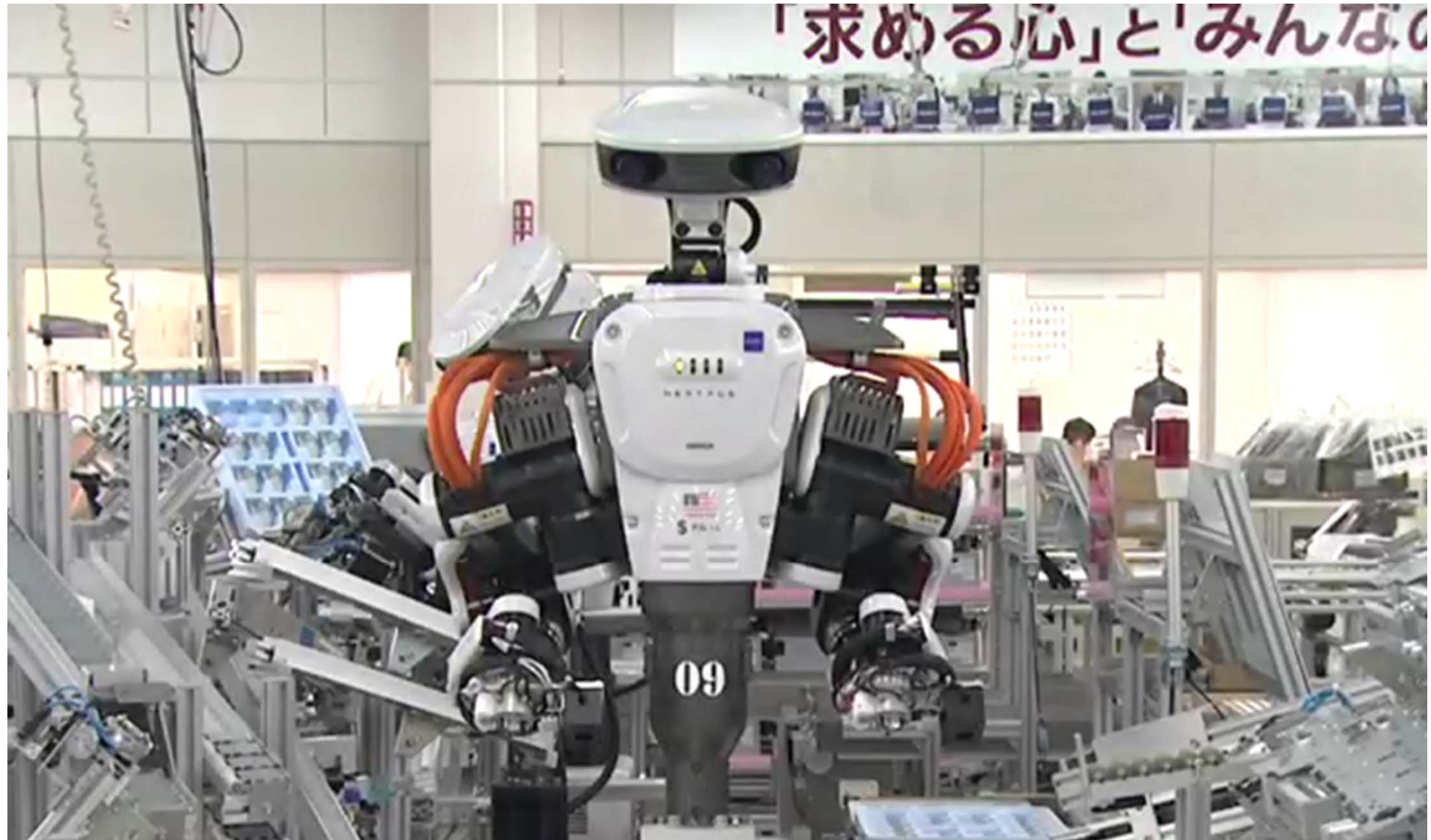


医療機関の料金を後払いにすることで、  
**受診後、会計を待たずに帰宅できるシステム。**  
2019年4月より順天堂医院が導入。





～ ASROF (アスロフ) ～  
Automation Smart Robot for Future

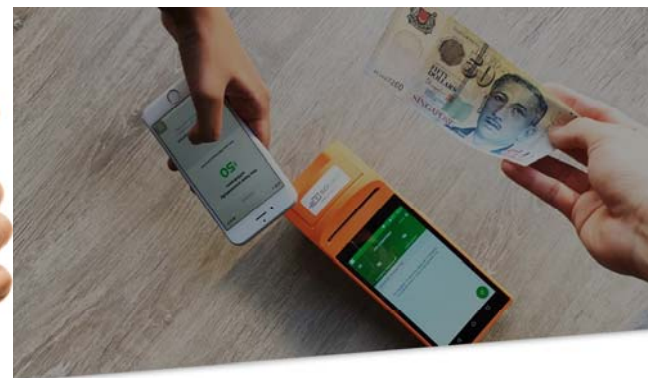
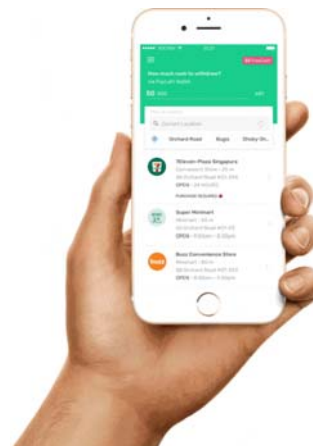


# 新たなビジネスモデルへの展開

GLORY

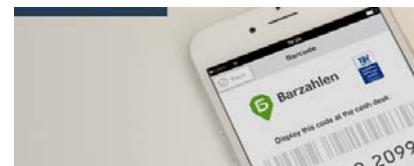
## ● SoCash社（シンガポール）

小売店舗のレジから現金を出金する  
キャッシュアウトサービスを開発・提供。  
シンガポール国内で1,400以上の  
小売店舗と提携。



## ● Cash Payment Solutions社（ドイツ）

欧州地域で流通小売店のレジを通じた  
オンライン現金決済プラットフォームを開発・提供。

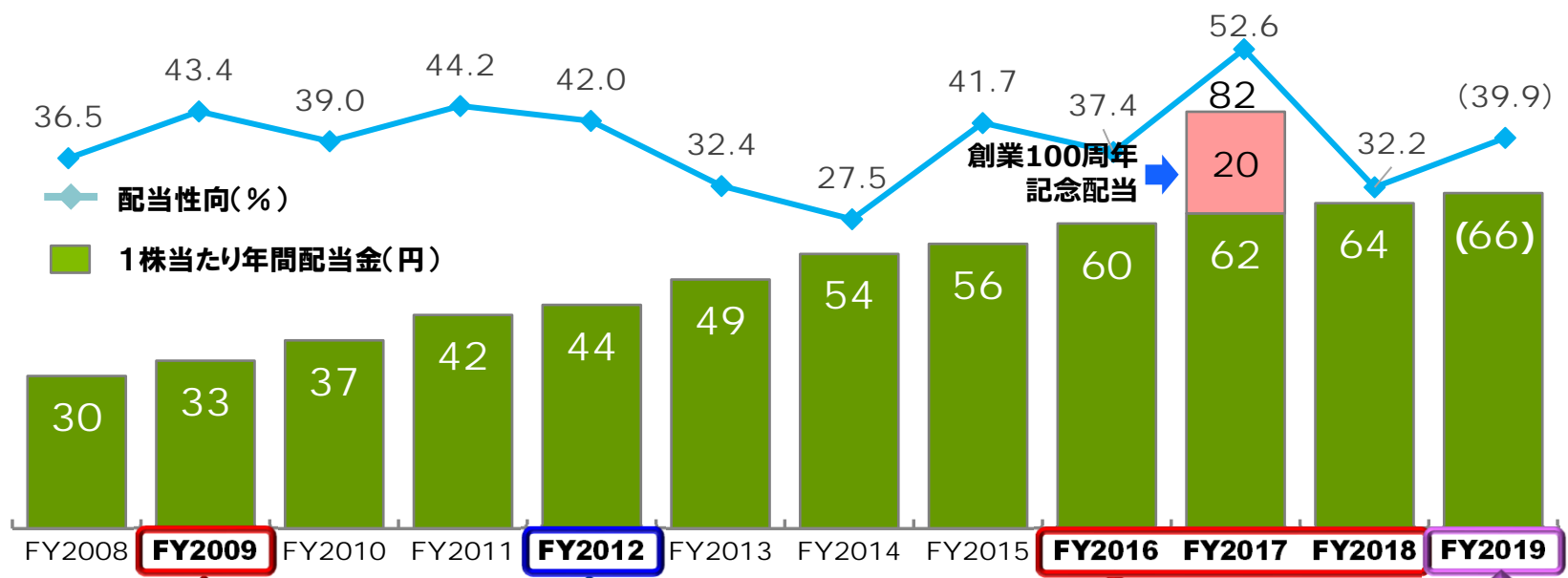


スーパーやドラッグストア等で、  
同社が発行するバーコードを提示すると、  
銀行口座への入出金をはじめ、電子商取引や  
公共料金の現金での支払いが可能。

# 株主還元について

連結配当性向30%以上を目標に、配当を実施することとしております。

年間配当金・配当性向の推移



項目	FY2009	FY2012	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
自己株式取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>260万株</li> <li>5,226百万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タリス社を買収</li> <li>買収総額 約850億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>177.4万株</li> <li>5,999百万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>143.4万株</li> <li>5,999百万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>215.1万株</li> <li>6,000百万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>500万株消却</li> </ul>
総還元性向	145.5%		95.1%	113.1%	81.2%	

## 〈ご注意〉

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きくことなる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、百万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。

